

事務事業名		全国海の祭典「海フェスタ」開催事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業	
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間		
	施策名	2:2: 地域経済を支える鉱工業の振興					
	基本事業名	0:3: 港湾利活用の促進と条件整備			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 H8 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入		
根拠法令		海洋基本法 第13条			01 02 01 01 10		
所属	部課名	企画政策部企画調整課			会計 款 項 目 事業		
	係名	企画係	電話	0192-27-3111			
			内線	229			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・毎年、全国海の祭典「海フェスタ」は7月の「海の日」を中心に開催されているが、平成20年度(第6回)の「海フェスタ」について、大船渡市を中心会場に、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町の沿岸5市町で「海フェスタいわて」として開催した事業。 ・実施主体として、国・県及び関係機関・団体等で構成する実行委員会を組織し、実施事業を通じて、海・川への関心を喚起し、地震津波等地域防災意識の高揚、海洋環境等への理解を深めるとともに、港湾の利用促進を図り、三陸沿岸地域の振興・発展に寄与することを目的とした。 ・平成20年7月19日から27日までの9日間を集中開催期間とし、開会式や記念式典・祝賀会をはじめ、海の総合展、地震津波等の各種シンポジウム、入港船舶の一般公開・体験航海、港・海・川のフェスティバルなど、協賛事業を含めて103事業が開催された。 ・海フェスタ開催推進室を設置し、全体及び市の実行委員会の事務局として、構成団体との連絡調整、PR・宣伝活動、イベント実施などの事務全般を担当したが、平成20年11月末で廃止。残務は企画調整課で担当することとなった。 ・主な事業費は全体実行委員会への補助金で、実行委員会予算からは会議費、事務費、事業費の支出となっている。					全体計画(期間限定複数年度のみ)		
					総投入量 (千円)	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源	77,200
						事業費計(A)	77,200
						正規職員従事人数	8
						延べ業務時間	30,000
						人件費計(B)	120,000
						トータルコスト(A)+(B)	197,200

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 実行委員会の開催、各種事業の実施、シンボルマーク等の決定、PR・宣伝活動、関係機関・団体等への連絡調整、会場の選定・確保 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 1周年記念事業の実施		ア 開催イベント数	件
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民 来訪者		イ 実行委員会(全体)幹事会・総会開催回数 ウ 実行委員会(市)幹事会・総会開催回数	回 回
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 多くの市民に各種事業へ積極的に参加してもらう。 大船渡市(開催3市2町)を訪れてもらう。知ってもらう。 (各種イベントを通して)海・川への関心を高めてもらう。防災意識を高めてもらう。海洋環境等への理解を深めてもらう。		対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 カ 人口(大船渡市) キ 人口(構成3市2町合計)	人 人
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 経済交流が活発化する。		ク 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 サ 海フェスタ各事業への延べ来訪者数(大船渡市) シ 海フェスタ各事業への延べ来訪者数(構成3市2町合計)	千人 千人

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)
投入量	事業費	単位						
		千円						
		都道府県支出金						
		地方債						
		一般財源						
		事業費計(A)	0	0	3,000	67,600	0	0
	人件費	人			7	8		
	延べ業務時間	時間			14,000	16,000		
	人件費計(B)	千円	0	0	56,000	64,000	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	59,000	131,600	0	0
活動指標	ア	件			0	103		
	イ	回			3	4		
	ウ	回			3	4		
対象指標	カ	人			42,158	41,684		
	キ	人			132,183	130,401		
	ク							
成果指標	サ	千人				576		
	シ	千人				739		
	ス							

事務事業ID	1320	事務事業名	全国海の祭典「海フェスタ」開催事業
--------	------	-------	-------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 若手県内の港湾の利用促進を図り、さんりく沿岸地域の振興・発展に寄与することを目的に、平成19年7月、国土交通大臣宛に5市町での開催要請書を提出した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ ・関係機関・団体、行政等が一体となって第6回海フェスタ実行委員会を設立し、国・県及び関係機関・団体等の協力を得て、計画の策定や開催に係るPR・宣伝活動、会場の選定・確保、事業運営等を行った。 ・会場となった市町でも実行委員会組織を設立し、各種事業の実施に取り組んだ。 ・海洋政策の基本理念を明文化した海洋基本法が平成19年7月20日施行された。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・東北初開催となる「海フェスタ」を三陸沿岸地域の活性化につながる一大イベントとして成功させるため、各種団体・事業所等から積極的に協力するとの話をいただいた。 ・PR・宣伝効果により、イベント開催に関する問い合わせが多かった。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 港湾の利用促進を図り、三陸沿岸地域の振興・発展に寄与することを目的に開催することで、産業の振興につながるから、政策体系との整合は図られている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 国際港湾都市を標榜する本市が先頭となって、三陸沿岸地域の活性化に向けた積極的な取り組みを進めていくうえで、全国的なイベントである本事業の実施は妥当である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 多くの市民、観光客に来場してもらい、イベントに参加してもらうことで、開催目的である防災意識の高揚や、地域の振興・発展に向けた契機とすることができるので適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ これまで以上のPR宣伝活動と、市民参加型のイベントであることを広く地域に周知することで、市民一人ひとりの意識の高揚が図られ、さらなる成果の向上につながる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 国・県及び関係機関・団体等の協力をいただきながら5市町で進めている全国規模の事業であることから、廃止・休止の場合の関係各所に与える影響は計り知れない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 全国規模の類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 「海フェスタ」としては東北で初開催、地方港湾都市としては全国初開催となる記念すべきイベントである。この地域ならではの実施方法にするなど、過去の開催地と比較しても事業費を相当抑制しており、削減の余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 過去の海フェスタに比較して専任職員の配置を極力抑え、事業開催に伴う諸準備、調整等を各課に割り振り、全庁的な組織体制づくりのもと取り組んだ。そのほかに、国・県や関係団体等との連絡調整や実行委員会の運営などを推進室で担当しており、効率的に進めていくうえでこれ以上の削減は難しい。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ より多くの来場者に来ていただくよう、開催される事業のほとんどが参加者の制限がなく、誰でも自由に参加できるものとなっているので公平である。

事務事業ID	1320	事務事業名	全国海の祭典「海フェスタ」開催事業
--------	------	-------	-------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>5月21日に実行委員会の第3回総会を開催し、海フェスタ実施前の確認を行った。PR活動を展開しながら7月19日から27日までの9日間、海フェスタの各種事業を集中的に開催。73万人の来場者でにぎわった。11月4日には、最終の実行委員会総会を開催し、決算見込み等を報告した。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>海フェスタ開催は平成20年度の事業であることから、次年度のコストは削減される。全国的なイベントである海フェスタの開催で高まった地元の機運を、次年度以降何らかの形で生かしていく必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部企画調整課長	
-------	-------------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>5月21日に実行委員会の第3回総会を開催し、海フェスタ実施前の確認を行った。PR活動を展開しながら7月19日から27日までの9日間、海フェスタの各種事業を集中的に開催。73万人の来場者でにぎわった。11月4日には、最終の実行委員会総会を開催し、決算見込み等を報告した。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>海フェスタ開催は平成20年度の事業であることから、次年度のコストは削減される。全国的なイベントである海フェスタの開催で高まった地元の機運を、一過性のものとすることなく、次年度以降何らかの形で生かしていく必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
